

(機構・協会用)

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学会に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」という。)が行う保証業務及び保証委託先(奨学生本人)が奨学金申請書(以下「申請書」という。)を行う際、奨学金の貸付(返還義務)を行うための必要事項として、この利用目的の範囲で必要に応じて提供されますが、その後の貸付及び返還義務は、奨学生本人が保証業務に関する他人保護のうち保証管理に必要な情報の提供に同意されます。

申込日 (西暦) 2019 年 4 月 1 日
(返還誓約書に印字される日付を記入)

公益財団法人
日本国際教育支援協会理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)の奨学会の貸与を申し込むにあたり、機構に対するインターネットによる奨学金申込の入力内容又は奨学金申込書の記載内容並びに確認書の記載内容により申込みをする奨学金の貸与(返還)について保証することを裏面記載の保証委託約款に同意したうえで、公益財団法人日本国際教育支援協会に委託します。

また、本依頼書の記載事項が虚偽の内容によるものであった場合、機関保証への加入が無効となっても異議はありません。

本 人 (自署)	学 校 名	学 科	学 科	奨 学 生 番 号
	日本学生支援大学	経済	経済	8190400000
	学校の種別	学 籍 番 号		
	大学(学部)・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)	123456		
	フリガナ			
	ショウガク タロウ			
	氏 名	賞 学	年 月 日	賞 学
	奨学太郎	2019	12	11
	現住所			
	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1			
	電話番号			
	03-1111-1111			
	携帯電話			
	090-0000-0000			

保証依頼書(兼保証委託契約書)の申込日と保証料支払依頼書の依頼日を訂正する場合は、奨学生本人の押印欄の印を使用してください。

生年月日を西暦で記入した場合は訂正が必要です。生年月日の訂正は奨学生本人の押印欄の印を使用してください。

② 保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

依頼日 (西暦) 2019 年 4 月 1 日
(返還誓約書に印字される日付を記入)

上記保証依頼書による保証委託契約に基づいて、私が公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。

本 人 (自署)	氏 名 (必ず記入) (同上記入は不可)	賞学太郎
	現住所 (必ず記入) (同上記入は不可)	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

③ 親権者(後見人)同意書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

同意日 (西暦) 2019 年 4 月 1 日
(返還誓約書に印字される日付を記入)

私は、上記①・②について、上記未成年者の法定代理人として同意します。

親権者・後見人(自署)	氏 名	奨学一郎	続柄	母	生 年 月 日	39 年 2 月 2 日
	現住所	〒162-8431 東京都新宿区市谷本村町10-7				
親権者・後見人(自署)	氏 名	奨学春子	続柄	父	生 年 月 日	40 年 3 月 3 日
	現住所	〒162-8431 東京都新宿区市谷本村町10-7				
	電話番号	03 (0000) 0000	携帯電話	090 (0000) 9999		
	電話番号	03 (0000) 0000	携帯電話	090 (9999) 0000		

親権者(後見人)同意書の同意日を訂正する場合は、親権者二名のそれぞれの押印が必要です。

- (注) 1. マス目の欄はすべて左詰めとしてください。
2. 本人が未成年者(20歳未満)の場合には、親権者(父及び母)がそれぞれ自署・押印(いずれかがない場合は一人)としてください。後見人の場合は、後見人が自署・押印してください。
3. この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返還誓約書と同時に学校に提出してください。

(学校使用欄)

学 校 番 号	区 分
10490000	

(機構・協会用) (1904)